

日本大学 全学部・大学院に所属する学生の皆様  
保護者の皆様  
卒業生の皆様

### 重量挙部前監督の逮捕をめぐる本学の対応に関する声明

2025年6月10日、日本大学重量挙部の前監督が詐欺容疑で逮捕され、あらゆるメディアを通じて広く社会で報道されました。今回の逮捕事件にまつわる問題は、昨年度以来、学内のガバナンス改革のなかで取り組んできたものです。大学はその経過を逐次ホームページ上で報告していました。しかしながら、今回の逮捕報道を目にした人々の多くは、そうした経緯を何も知らないままに「また日大か」と受け止めたことでしょう。

公開されたコメントは、20年にも及ぶ構造的な問題に対する反省が十分とは言えず、これまでに明らかになってきた本学の数々の不祥事からすれば、こうした説明に違和感をもつ方も少なくないと考えます。このような不祥事が続いているなかで、もっとも困惑しているのは、本学の学生の皆さんをはじめその保護者の皆様、卒業生、本学の研究教育にお力添えをいただいている関係者の方々であることを、私どもは痛切に感じているところです。本学執行部は、今こそ迅速かつ丁寧で誠実な姿勢で説明責任を果たさねばなりません。

今の日本大学に必要なことは、形式的な謝罪や情報開示ではなく、社会に対する説明責任を徹底的に果たすことです。とりわけ、本件に関しては、被害学生とその保護者への金銭面での補償、「心情面のケア」の取り組み、学校法人としての信頼回復への具体的な取り組みについても、改めて丁寧かつ誠実に本学関係者や広く社会へ説明する必要があります。

そこで日本大学教職員組合は、本件に関する本学の対応について、学生、保護者をはじめ本学に関わる関係者一人一人に声が届くような説明を、理事長と学長からコメントを発出することを求めました。

私たち教職員もまた、この危機的状況を座視するつもりはありません。教育・研究の現場を守り、学生たちが安心して学べる環境の保持と向上に努めます。私たち自身も学生との対話を密にし、現場からのボトムアップによる信頼回復に全力を尽くす所存です。

2025年7月15日

日本大学教職員組合